

北九州ロボットフォーラム

News Letter

発行日 2008年9月1日

4号



トピックス

- 北九州ロボットフォーラム総会
- ロボット産業マッチングフェア北九州
- ロボカップ世界大会
- ロボット産業振興会議定期総会
- 産学連携フェア

北九州ロボットフォーラム

初秋の候、北九州ロボットフォーラム会員の皆様に於かれましては益々御盛栄の事とお喜び申し上げます。

おかげさまで北九州ロボットフォーラムは発足から2年の節目を迎えました。この間、フォーラムを支えて頂いた役委員、幹事様に心より御礼申し上げます。

殆どの方に役委員、幹事を引続き引き受けて頂く事になりました。よろしくお願い申し上げます。

今回のニュースレターでは、平成20年度総会の内容として、平成19年度の活動のご紹介、平成20年度の事業計画をお知らせします。

また、ロボット産業マッチングフェア北九州の様子を紹介します。トピックスとして、ロボカップ世界大会結果、ロボット産業振興会議総会、産学連携フェアの御案内を致します。

目次:

ご挨拶	1
北九州ロボットフォーラム総会	2
ロボット産業マッチングフェア北九州	3
トピックス	4
お知らせ	



フリー素材集より

残暑お見舞い申し上げます

北九州ロボットフォーラム 平成20年度総会を、6月26日に西日本総合展示場にて開催しました。

役員委員の改選、平成19年度の活動報告が行われ、平成20年度の事業計画が決定しました。



平成19年度の活動

平成19年度は、次のような事業に取り組みました。

(1) 市内公共施設のロボットニーズ調査の実施

＜介護福祉施設で活用可能なロボットの試作品づくりプロジェクト＞

市内の介護福祉施設のご協力のもとニーズ調査を実施して、会話型ロボットとインタラクティブ（双方向）ディスプレイの試作と施設での実証実験を行いました。

＜ロボット技術提案活動＞

松本清張記念館と共同で記念館で活用が可能なロボット技術の検討を行いました。

(2) 研究開発の支援

北九州空港での搬送案内ロボットの試験や配管検査ロボットの研究会を支援しました。

(3) 実証化・事業化の促進

市内で開発されたロボットの事業化に向けた取組みとして、北九州空港や市内下水道などの公共施設を活用した実証を進めました。平成19年11月に東京ビッグサイトで行われた「国際ロボット展」では下水道検査ロボットや、工場配管検査ロボットなどを実演展示して北九州市発のロボットを広くアピールしました。



平成20年度の事業計画



(1) 研究開発の支援

< 市内発ロボット創生事業（新規） >

北九州市内でのロボットニーズ調査から試作品づくりまでを、トータルにサポートする事により、新たなプロジェクトの立上げやニーズに応じた開発を支援します。

< 研究開発プロジェクトへの支援 >

メンテナンスロボット、空港内搬送案内ロボットや連携融合事業などの研究開発プロジェクトを支援します。

(2) 実用化・事業化の促進

< ロボット産業マッチングフェア北九州の開催 >

会員によるロボット関連製品・技術及び研究成果発表を通して、ビジネス機会の創出を図ります。

平成20年度：平成20年6月26～28日 会場：西日本総合展示場にて開催

< 実証フィールドの提供 >

試作品が完成し実証段階を迎えた研究開発プロジェクトについて、公共施設などを実証フィールドとして活用できるよう調整を図ります。

下水道管渠検査ロボット、空港内搬送案内ロボットなどの実験を引続き支援します。

< ロボット導入に伴う安全対策の検討 >

ロボットを実際に導入・運用していく上で必要な安全対策について、実証試験でのリスク評価など安全性を担保するルールや体制づくりなどの検討を行います。

ロボット産業マッチングフェア北九州



6月26～28日に西日本総合展示場にて「ロボット産業マッチングフェア北九州」を開催しました。

今年度のロボット産業マッチングフェアは、北九州ロボットフォーラムの会員の中から25団体の御出展がありました。おかげさまで3日間の会期中2万4千名を超えるお客様にご来場頂き、盛況のうちに終了することができました。



会場中央では、ロボットデモンストレーションや子供ロボット工作教室を行いました。

北九州高専 ロボコンチーム「クルボン」

NHK主催 高専ロボットコンテスト2007全国大会優勝チーム

学研都市九工大、北九大合同チーム ロボカップ「Hibikino-Musashi」

2007ロボカップ世界大会（米国アトランタ） 4位

2008ロボカップジャパンオープン沼津 優勝

九州共立大学 メカエレ工房ロボットチーム 二足歩行ロボットバトル

第13回ROBO-ONE決勝進出チーム



～ ロボット デモンストレーション ～

～ 子供ロボット工作教室 ～



クルボン



Hibikino-Musashi



二足歩行ロボット



奮闘！ 世界ベスト6 Hibikino - Musashi

5月のジャパンオープン沼津で日本一になった Hibikino - Musashi が世界に挑戦しました。7月の世界大会（中国 蘇州）では、世界の強豪チーム相手に奮闘し、日本チームとしては最高位のベスト6に入賞しました。



北九州応援横断幕と世界戦参加メンバー



北九州地域から中国現地に駐在されている方々が15名の大ツアーを組んで応援に駆けつけて頂きました。御礼申し上げます。

Hibikino - Musashi は北九州学術研究都市の合同チームです。
北九州ロボットフォーラムは、人材育成の一環として Hibikino - Musashi を応援しています。

ロボット産業振興会議 定期総会

7月2日、ウェルシティ小倉にて「ロボット産業振興会議 平成20年度定期総会」が開催されました。定期総会では、今年度の取り組みとして「ロボット開発技術力強化事業」で4件、「ロボット開発・実務運用研究事業」でFS枠4件、研究会枠2件の研究開発を進めること、新規事業として長期実証実験やモニタリング、販路拡大を支援する「ロボット実証・市場開拓支援事業」が紹介されました。また、定期総会終了後にはトヨタ自動車(株) パートナーロボット部 高木理事による基調講演「パートナーロボットとつくる未来のカタチ」、平成18,19年度ロボット開発技術力強化事業4件の事例発表が行われました。



産学連携フェアのご案内

来る10月8～10日に西日本総合展示場で開催される「第8回 産学連携フェア」に於いて北九州ロボットフォーラムの紹介や会員企業のロボット紹介、実演を行います。皆様の御来場をお待ちしております。また、同時開催のセミナーではロボット関連の話題で講演会を開催致します。お楽しみに。

日 時：10月10日（金） 13：30～16：00
 テーマ：「豊かな社会を実現するRT技術」
 ～未来を担うロボットテクノロジー～
 場 所：西日本総合展示場新館303・304会議室
 講 師：千葉工業大学 中嶋秀朗 准教授
 立命館大学 野方 誠 准教授
 九州工業大学 石井和男 准教授
 （パネリスト・ディスカッション座長）

産学連携フェア <http://fair.ksrp.or.jp/>

編集・発行：北九州ロボットフォーラム事務局
 北九州市産業経済局新産業振興課 /
 (財)北九州産業学術推進機構ロボット開発支援室
 連絡先：〒808-0135 北九州市若松区ひびきの2-1
 電話：093-695-3085 FAX：093-695-3525
 E-mail：robotics@ksrp.or.jp
 URL <http://robotics.ksrp.or.jp/robotforum/>